

実績確認概要書

平成 25 年 5 月 20 日

審査機関名 (株)JACO CDM

1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	スチームトラップの蒸気漏洩対策並びに保温強化による省エネルギー事業
承認番号	JCDM-PJ0052
排出削減事業者名	株式会社エクセル
排出削減共同実施事業者名	カーボンフリーコンサルティング株式会社
事業実施場所	株式会社エクセル (長野県松本市平田東1丁目10番7号)
事業の概要	スチームトラップの蒸気漏洩対策と放熱ロスの低減による CO2 削減を行う。
排出削減量の計画	228tCO2/年 (事業実施期間合計 1,064tCO2)
国内クレジット認証期間	開始日 2008年8月1日 終了予定日 2013年3月31日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2012年7月1日～2013年3月31日 (第3回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	109 tCO ₂ (2012年7月1日～2013年3月31日)
-------	---

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること	<p>1)開始日の確認 2008年8月1日に本事業が開始されたことを、エネルギー使用実績データ及び事業者への質問により確認している。</p> <p>2)対象期間中の設備稼働確認 承認排出削減事業計画に従い蒸気のドレン回収及びフラッシュ蒸気の回収並びに保温強化が導入され稼働していることを、担当者へのヒヤリング並びにエネルギー使用実績データより確認している。</p>
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>1)モニタリング方法の確認 承認排出削減事業計画に従い事業実施後のA重油使用量のモニタリングが実施されていることを確認している。</p> <p>2)活動量の正確性 該当しない。</p> <p>3)本実績対象期間におけるA重油の使用量、及びベースラインのボイラー効率からベースラインエネルギー使用量が適切に算定されていることを確認している。その算定結果については、正しく実績報告書に反映されていることを確認している。</p> <p>4)排出係数等の係数の確認 排出削減量の算定式及び使用されている排出係数等が、方法論及び承認排出削減計画に従っていることを確認している。</p> <p>5)排出削減量算定方法及び算定結果の確認 本実績確認の対象期間の測定結果と排出削減量の算定結</p>

	果を突合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確である事を確認した。
算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2012 年 7 月 1 日から 2013 年 3 月 31 日までであり、排出削減量を算定した期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないことを確認している。

5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

今回の検証において承認排出削減事業計画からの変更点が発生していないことを確認している。

6. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネ量について、原油換算 40.3KL であることを確認している。

以上